

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-31)、
廃棄物管理施設(7)、MOX燃料加工施設(2-2)」
2. 日時：令和5年3月2日(木) 13時30分～14時10分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任
安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審
査官、上出安全審査官、武田安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨
安全審査専門職、清水係員
日本原燃株式会社 再処理事業部 事業部付部長(設工認・耐震)他14名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料
なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年
12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可
申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年
12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更

の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年3月1日
「日本原燃（株）再処理施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	それではただいまから日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。
0:00:09	本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請があった施工による工事計画の申請について、ヒアリングを行うものになります。
0:00:19	まず規制庁側の出席者は、コサクオオハシタカナシセトガワ。
0:00:25	うん。
0:00:26	ハバサキ、WebEXでの出席者が、タジリシミズフジワラカミデオオオカタケダになります。
0:00:35	それでは日本原燃から出席者の紹介と議題の構成の確認、説明範囲、達成目標、目標を説明してください。よろしくお願いします。
0:00:46	はい、日本原燃事務局中浜です。
0:00:50	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:53	まず事務局より、
0:00:55	サトウ
0:00:56	タカハシハセガワ。
0:00:58	フジノ。
0:01:00	鈴木。
0:01:01	中浜。
0:01:03	耐震関係で、没水の材料構造関係で、大窪。
0:01:09	あと共通中に取りまとめDシミズタナカ。
0:01:13	外商関係で、エビナ、
0:01:16	1週間椅子医薬品関係で、シノザキ、
0:01:20	火災防護関係で、
0:01:22	野崎内科、山本、
0:01:25	重大事故関係で、ホリグチ、
0:01:29	以上となります。
0:01:32	はい。本日まで確認いただきますのは昨日ですね、固定再提出を水いただきました。スケジュールについて確認いただきたいと思います。
0:01:41	それでは説明開始させていただきます。
0:01:45	はい。日本原燃の藤です。
0:01:48	資料ですけども、対応スケジュールということで、すいません、加来調査官から発言あり、少々お待ちください。はい。
0:01:57	藤野さん申し訳ないんだけど、

0:02:00	藤城さんは再処理の人だけだから藤間さんに聞いてもよくないんだけど、
0:02:05	今日てMOXの
0:02:07	話は触れないっていう、ヒアリングのセットをしています。
0:02:13	そんなことはないですねMOXせられても答えられるように、谷口なんかは校長今いおりますよ。
0:02:22	わかりました。コサクです。最初セトガワから12月の申請を踏まえたとしか言ってなくて、
0:02:30	2月28日のことを言ってなかったんですけど、
0:02:34	MOXのヒアリングでもあるということですか。
0:02:39	はい、ありがとうございます。井口です。承知しております。対応させていただきます。
0:02:44	はい。コサクです。
0:02:46	いやそういうことで、
0:02:48	認識をしてスタートできればと思います。藤野さんどうぞ。
0:02:53	はい。日本原燃の藤尾です。はい。今の点を踏まえながら今後朝日家にはMOXの方も同席するような形で進めていきたいと思う。
0:03:02	まず、今日説明の資料ですけどスケジュール機能を提出したものが昨日説明したものから見直して、昨日の夕方の提出し直しております。
0:03:11	大きく変えたところといたしましては、3月だけでなく4月ですね、ちょっと細かいデイリーベースまではちょっといかなかったんですが4月の予定、付け加えるとともに、
0:03:23	あと4月の会合で説明予定のものを付記する形で資料の方を見直しております。
0:03:29	まず、地震、地盤地震関係はそれぞれ今後ヒアリング始まっていきますのでそのヒアリングを踏まえながら詳細なスケジュールは対応していきたいと思っております。
0:03:40	昨日神谷さんの方からご質問あった、代行関係の共同評価書の追加提出という記載についてはですね、これ
0:03:50	耐震計算書の修正というか確認と同様にですね、影響度の方の評価書についても、見直しというか確認しております、

0:04:00	申請以降ですね修正すべき点を洗い直し洗い出しておりますので、ここを修正して、提出したいという資料の提出日ですね、4月7日に置いたというものになってございました。
0:04:13	耐震関係はまず一度ここで切りたいと思うんですが、よろしいですか。
0:04:23	了解実績は
0:04:25	規制庁側から先ほどの耐震の部分で質問ある方お願いいたします。
0:04:34	規制庁カミデですけど、
0:04:37	耐震部分で何か話をするところがあるのか。
0:04:40	よくわかんなかった。
0:04:44	昨日の話かな、何か終わったんでしたっけ、ちょっと聞き逃してるところもあったんですけど、日本原燃の藤です機能の話から特に付け加わった部分はなくてですね。
0:04:55	ご質問のあったカミデです。
0:04:57	カフェ、じゃあ何を確認するんだって話なんで、
0:05:03	在校の話わあ、しかも至近の対応スケジュールじゃなくて、細かいほうのスケジュールの話で、はい。で、追加提出っていうのが何なんだって話なんですよ。
0:05:15	フォーマットをちゃんと綺麗にして出し直しますっていう話だと、追加提出っていう言葉にはならないような気がしてるんですけど、実態。
0:05:27	上はどういうことをイメージして追加提出って書いてたんですか。
0:05:33	日本原燃の加古でございます今亀井さんおっしゃっていただいた通りの対応にはなるんですけども追加と書いたところがもともと年末申請を踏まえて在庫 0001 を出した時には、
0:05:45	強度評価書がついてない状態が出ていたので、次、お出しする時には強度評価所も含めて一式を出しますと、それに当たって綺麗に
0:05:55	なるべくした状態を出しますという意図で、ちょっと書かせていただいてたところでした。以上です。
0:06:03	はい。
0:06:04	規制庁か水わかりましたもともと 002、
0:06:09	計算書をつけてないまま出してたから、その部分が出てくるか追加っていうことで、
0:06:15	そういう意味だと、耐震の

0:06:19	00 も同じ状況ではあるけど治療のその何とか工程というかスケジュールの、
0:06:26	書きぶりの平仄は合っていないにしても
0:06:29	とりあえず状況としてはわかりました。はい。以上です。
0:06:36	減額です。ありがとうございます。それでは次、共通中に関係ですね昨日のヒアリング踏まえてまた少し見直しておりますので、ご説明差し上げたいと思います。
0:06:49	はい、峰清水です。
0:06:51	東京 92 関係ですけれども、見直した点といたしましては、3月に提出いたします、重大事故の共通資料の手続きの方をちょっと、ここの下の方から17の方にちょっと見直しておりますその考え方といたしましては、
0:07:07	まずはちょっと3月の会合に係る外部衝撃の方にちょっと注力して、重大事故については、他の重大事故側の資料提出の状況を見ながら、日程の方をちょっとすいませんスライドさせていただきました。
0:07:18	あとは、4月以降の予定ということで、7月で重大事故のニノイチのご説明をするということで、3月で累計の話をしつつ、その内容も取り込みながら、具体の構造の話を4月に、
0:07:32	ご説明させていただきたいということで紙日程の方、資料提出日の方を置かせていただきました。
0:07:37	あと、それら以外のものについてもちょっと日程の方をちょっと、
0:07:42	今受けてない状況ですけれども、外部衝撃の水平展開の方しながらですね、ちょっと日程の方はしっかり置きたいと思っております。
0:07:53	はい、以上で説明は以上になります。
0:07:57	それでは、さっき、今ほどの質問で、の説明でした。原子力規制庁ご質問ある方お願いいたします。
0:08:05	規制庁の丹治です。だという認識の確認なんですけど、外部所影響の感じで、
0:08:12	しては、昨日のヒアリングの時点で今のスケジュールだとかいうこととの関係でぎりぎりじゃないかみたいな話もあったけど、とりあえず今のところは据え置いていって状況を見ながら今後更新していくってだけで、そこは皆まだ見直していない段階ってことでいいんですよね。
0:08:24	はい。日本原燃シミズですはいその理解のご理解の通りです。

0:08:28	規制庁田尻ですなんで今日出てくると言われてる資料で踏まえて明日ヒアリングしてその状況を見ながらまたスケジュールの検討結果みたいなのが示されるというふうに認識しました。
0:08:39	で、その上ですみません
0:08:41	今S Aの話あったんですけど他のやつ、何となく4月に何となく星いくつか売ったようなやつだとかがいるんですけど、
0:08:48	そこらはとりあえず星打っただけと思っておけばいいんですかね、何か今S Dだけが示されてる形なんですけど、今の状況としては、
0:08:56	外部衝撃と衛星以外は、まだ予定を立てられるレベルになってないっていうふうに思っておけばいいんですかね。
0:09:03	はい。日本原燃志水です。はい外部衝撃のちょっと状況見つつ、それを予定してちょっと日程の方をちょっと別途設定したいと思っておりました。
0:09:16	手をタジリです。4月まで言って延ばされて4月の会合も、目標、約4月、
0:09:22	左の下も踏まえた上でやってくっていうことであれば、
0:09:25	そういう今、今時点でまだ組めてないっていうのを認識をしましたけど、
0:09:30	そんなに遠くないうちに示してもらわないと、また1ヶ月でできるのかみたいな不安を感じながらやらなきゃいけないので、適宜やっていただければと思います。自分からは以上です。
0:09:40	はい。日本原燃清水です了解いたしました。
0:09:43	それでは規制庁。
0:09:45	なぜここに責任がある。質問のある方、お願いします。
0:09:49	規制庁高梨です。今に関連してちょっと批評のこの表低角のスケジュールの見方なんですけど、今ちょっと重大事故のところに土地が4月のところ1週28日の資料提示の仕方がポンポン打ってあるんですが、
0:10:01	これとその上にある四角との御説明とはこれ特にこれは関係なくって、この四角はあくまでもこの重大事故対処の共通12の
0:10:10	なんていうか進みを、資料が出てくるという話なのかちょっとそのところをちょっともう少し説明いただけますでしょうか。

0:10:22	日本原燃清水です。すいません今7月に今、技師を置いたのは、4月の会合で重大事故の方2-1の節ご説明したいという目標を設定してますので、
0:10:35	何度かやりとりさせていただくという動きを設定してますので、真ん中にやろうということで今、医師の方からさせていただいております。
0:10:42	すいませんちょっと今のご質問ところでいただいております。
0:10:46	音声がちょっと聞き取りにくかったんですがすいません今の答えになってるでしょ。規制庁高橋です今井医師大分ところノイズについてはと会合に向けてこういうこの前の考えだというイメージを置いたということは、理解しましたけどちょっとその、
0:11:00	この今のこのスケジュール表で、そのちょうど医師が置いてあるところの上のところに四角の中が書いてあって、そのところを見ると、っていうのはそういうのは関係なくないということで、
0:11:10	いいのかってことなんすけど。
0:11:19	はい。大変申し訳ありません人間のシミズです。今ご質問いただいたのが上の四角だということは理解したんですが、それで、まだですねちょっと音声の方が、すいません聞き取りにくくてですねもう一度お願いしたいと思います。
0:11:33	はい。規制庁高橋です。
0:11:36	今この重大時共通住民の重大事故のところで4月に四角、早口ではわかりません。
0:11:45	今ですね共通12の重大事故当然対象設備で、4月のところに医師を置いたところの意図は4月の会合に向けてということで理解しました。
0:11:56	で、ちょっと確認したかったのは、その四角、ちょ重大事故等対処設備の四角が打ってあるところのすぐ上に四角で注釈が打ってあって、そのところを見ると、
0:12:08	外部衝撃重大事故等対処設備以外って書いてあるんですが、それで、この説明はこの資格とは関係なくって、この前、重々に全体のために書いてるところという理解でいいのかということです。
0:12:22	はい。日本原電シミズです何度もありがとうございます。はい今の、おっしゃっていただいた理解の通りで今、日程を受けてない溢水等につい

	て、別途ちょっとはい。置きたいってことで、重大事故とは関係なく書いている意図でございました。
0:12:38	はい、規制庁タカハシですわかりました。
0:12:41	規制庁コサクです。先ほど田尻からもありましたけど今の四角の場所について、もう少し認識合わせたいんですけど。
0:12:50	この部分は4月に向けて対応しないんですか。
0:13:00	するんですか、どちらですか。
0:13:04	はい。日本原燃志水です。溢水等につきましても、4月の中でちょっとご説明したいという思いはあるんですが、ちょっと外部衝撃の状況等もあるのでちょっとまだ日程を受けてなかったという状況です。
0:13:19	規制庁コサクですけど、やるんだったら、右の欄には、星印が必要だし、
0:13:26	今、S A 7月1週2週3週等、四角を書いているように同じように書くべきなんじゃないのかと。
0:13:36	いうふうに思います。で、さらにこの四角の二つ目のポツ、
0:13:42	その他、条文のリストは最後にまとめて提出と書いてますけど、
0:13:48	昨日なりその前の話最後じゃなくて最初に出すようにということで、今日、
0:13:57	提出の時期に入れるようになってたはずですけどどうなってますか。
0:14:04	日本原電、清水です。すいません、私がまた、すみません、コサクさんの意図をちゃんと決めてなかったです
0:14:11	ちょっと私の認識違いがあって今、今日出す資料に、
0:14:15	8条の竜巻のリストをつけてるだけでしたので、ちょっと他の条文についてはスポーツですぐちょっと出せるように準備進めたいと思います
0:14:25	はい。補足です。
0:14:27	その他っていうのにどういうものがあり、
0:14:33	全体のその振り分けとして適切かどうかと、というようなことも話をしないと進め方の議論ができませんので、どういう情報提示ができるかどうかはそちらの作業状況によるんですけど、
0:14:46	よく考えて対応していただければと思います。
0:14:53	はい。日本原燃清水です。本日お出しするものについてはその他の条文のリストというものがどういったものがあるのかという、目次の方をつ

	けてございますのでちょっと全体像は最低限わかるようにしてリストのほうはちょっと追ってということで対応させていただきたいと思imas。
0:15:10	はい。コサクですとりあえず今日の資料を見て、したヒアリングですからその場で改めて話をしたいと思imas。
0:15:20	dす。
0:15:21	sonでて、溢水薬品、火災、
0:15:29	地震について、
0:15:32	外部衝撃を踏まえてスケジュールを設定していきますということだったんですけど、
0:15:39	その設定はいつできますか。
0:15:41	明日のヒアリングを踏まえて来週には入れられますか。
0:15:49	はい。日本原燃清水です。はい。来週、
0:15:53	はい。スケジュールを示し、円礫です。はい。学習するように対応させていただきますと思imas。
0:16:00	はい。コサクですよろしくお願imas。
0:16:04	それでは規制庁側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:16:10	両者ないようでしたら元側の方説明の続きをお願imas。
0:16:17	日本原燃の辻野です。
0:16:19	続きですね、溢水薬品内部火災については昨日から特段大きく変えていませんので、説明は特にありませんで、重大事故を説明に入りたいと思imas。
0:16:35	1個目。
0:16:37	向井。
0:16:39	本件でのホリグチです。では、重大事故分について説明いたします。
0:16:43	別紙1-8号への取り込み、
0:16:46	有効性評価の取り込みについて、明日、39条の蒸発缶法令に提出をいたしまして火曜日に、のヒアリングで、説明、こんな形であるというところ認識合わせをさせていただきますと思imas。あと昨日の
0:17:02	ヒアリングの中でありましたS Aに関する、1ポツ設計条件及び評価判断基準に関する骨組み骨格を示すものとしまして、
0:17:12	一度明日十時17としての蒸発観光にの部分、これは10名、蒸発乾固に関してどういった設計目的、設計目的

0:17:24	というふうな対処が必要なのかっていう目的、あと設備と、それに関して36条としてのの展開がどういったものがあるかっていうことを、
0:17:34	相関関係として十時17に一度まとめましてそれで明日、提出しまして、同じく火曜日来週火曜日の7日のときに説明をさせていただきたいと考えてます。そして、
0:17:47	コメントを受けまして、各条に展開しましてそれで、
0:17:51	来週末に資料を再度提出再来週にヒアリングをしまして、
0:17:57	ここで、
0:17:59	1度代表とし、先頭としているこの六条分に関して、共通12への合流といった形で1ポツの部分を説明。
0:18:10	一応仕切った、もしくはここでコメントいただいた分に関しては再度資料の提出をし直しし直しまして説明をさせていただく形をとりたいと考えています。
0:18:19	上からちょっと4行目のところで、明日、修正方針の認識合わせとしてちょっと比較を置いているんですけどこの、
0:18:28	別置-4に係る添付書類と健全性の関係に関してはちょっと1度ちょっとここよりも、1ポツの上から2行目の部分をしっかりと骨格整理のところ、
0:18:40	しっかりと手を握らせていただきたい認識を合わせたいということでちょっとここ明日提出じゃなくて来週末の提出にちょっと修正したいと考えています。
0:18:49	そして、5行、123IV、56行目以降ですけれども、有効性評価の8号取り込みに関して、臨界TBP、
0:19:00	もう先頭となるほど6乗分の所、状況を見ながら、残りの部分に関してこれから展開をしていきたいと考えてますこれが、17日、再来週、
0:19:10	提出できるように動きますとして、
0:19:14	上から2行目とかに書いてある蒸発乾固での対応状況を見ながら、臨界TBP後電気計装等の他の部分に関しても、あわせて、17を目標に、
0:19:25	資料を随時提出し、20日の週、
0:19:30	後半でヒアリングで説明をさせていただきたいと考えております。
0:19:35	十時10名の相関関係としまして36条と、あとDBのハザードに関する部分に関しては、特に変更はありません。

0:19:44	そして最後から2行目のところ、下から2行目のところで各条の0-別紙1から6っていうところを、
0:19:50	今月末に一度全部出すようなスケジュールを昨日お示ししまして、お示したんですけれども、そもそもその
0:19:58	上から2行目等の1ポツの部分の固めだったり、別紙4の固めっていうところをしっかりとしてから、出し直さなければ中途半端なものを出してもしようがないということで、今の4月末に、
0:20:10	様々なドキュメント転換を、
0:20:12	した形でお出ししたいと考えています。一番下の個別補足説明資料に関しては随時必要と考えているものを追加が必要、説明した中で追加が必要となったものや、
0:20:24	まだしっかりとお示しできてませんけれども1ポツ2-1に関してこの日に出すと決めたものを適宜じゃない、随時、提出していきたいと考えています。説明は以上です。
0:20:39	それでは規制庁側から質問ある方、お願いいたします。
0:20:43	規制庁高梨ですちょっとまず、今の説明で確認ですが、この4行目にある、修正方針の認識合わせてこの次十時17の蒸発乾固、これはずれ
0:20:55	ということですかね。
0:20:58	はい。日本原燃の堀口です。はい。一週ちょっとずらさせていただきたいと思ってます。
0:21:05	切って、規制庁高良ですそれに、以下、
0:21:10	うん。はい。曾我さん連れてばいいか。
0:21:13	それアヘッド規制庁タケダそれはずれるということで理解しましたけれども、
0:21:18	そしたら、それを踏まえても、今一応14日のところからで、植野高野。
0:21:27	塊については
0:21:29	そこから従事共通住民の方に進むという話、形でシフトすることになってるけどそのスケジュールは変わらないということでよろしいでしょうか。
0:21:39	音源のホリグチですはいここは変えないで進めたいと考えています。

0:21:47	はい。規制庁高橋です。その上でさらにですけどそうすると、まずそのさっきの共通 12 との関係でいうと、その上側のこの 5 行ぐらいのところですかコア産業化。
0:21:59	三行のところの部分をまず、
0:22:04	共通中にその重大事故のところ、
0:22:09	に 1 回行って、それ以外のところは、今 4 月に講師資格が打っているところに、
0:22:17	移るということそれはちょっとまたもう 1 回整理します。ごめんなさい、古作です。高橋委員は産業つつたけど産業ってどこのこと重大事故の上から 3 行ですね。
0:22:30	コサクですけど、なんで三行できる。
0:22:34	ちょうど 15 日あたりのところから書いてあるしか、四角のこの注釈のところ、
0:22:39	なんです、
0:22:44	なんでこの単位で括って 1 回中に行って、残りの部分は 24 日ぐらいのところにあるところからの、
0:22:51	注釈になってそれは今度 4 月ぐらいに防石井を行っているところに、
0:22:55	載せるというそういう整理の進め方という理解でいいのかという確認です。だったんですけども。
0:23:02	原燃の堀口です。はい。星。おっしゃる通りの認識です先行となる六条分に関しては 14 日。
0:23:10	で、説明をした中で、すいません、コサクですと 2 と。はい。ごめんなさいね。
0:23:16	おそらく、タカナシが三行といったところと私が何で三行だ思ったところのポイントなんだと思うんですけど。そうですね。ずれてるのは、
0:23:27	4 行目 5 行目というのが、
0:23:31	せ、添付説明書の関係性っていうもの。
0:23:36	があるんですね。一方同じようにまとめて吹き出しを書いている 24 日のところの、
0:23:45	五つ。
0:23:46	の中には、
0:23:48	今の書類、説明書の関係性ってのが入ってるんですよ。
0:23:53	これはどういう、

0:23:54	趣旨なんですか、この違いは。
0:23:57	原燃の堀口です大変失礼しました上の方で3三つの行で、24日も本三つの行にちょっと待ってください。
0:24:08	うち、上の2行のところが、括弧で入るべきでしたちょっと括弧が広すぎましたすいません
0:24:15	別紙。
0:24:16	1以外別紙1という、1ポツに該当する部分として9、基本設計方針から設計条件や、
0:24:25	評価条件の基準のところについて括弧をつけたかったんですけど24日の方が余計にちょっと、
0:24:31	確保してたので、誤解を招く形なりまして申し訳ありません24日の方が狭まる形になりますすいませんでした。
0:24:40	はいコサクです。後の関係性っていうのは1ポツなり2-1に必要な事項ではなく、全体として整理するためにやっていくことと、ということなので、
0:24:52	上のほうの部分を最優先に対応したいということですかね。
0:24:58	日本原燃の堀口ですおっしゃる通りです。
0:25:02	古作です。もう1点なんですけど、
0:25:06	1行目から3行目といったところd、上の二つは先行してやると言っていて、当カー提出14日っていうこと
0:25:17	3行目は、
0:25:19	対応できるっていう感じになってますけどこれ大丈夫ですかね。
0:25:26	はい。日本原燃の瀬川です。
0:25:28	性質がですねやはり外的事象関係というまとまりがこの先行条文に共通する部分で、
0:25:36	ちょっと放出抑制とかもしかしたら秘匿性あるかもしれませんがけれども、基本的には観光の流れが決まれば、あとはちょっと主語を変えたりするだけで済むというふうに予測しておったので、こういうちょっとスケジュールを置かせていただきました。以上です。
0:25:56	コサクです。
0:26:00	とりあえずーその先行で徹系すぎるのもつらいという。
0:26:06	古藤だろうとは思いますが、
0:26:11	一発で多分決まるわけではないなと思っていてですね。

0:26:15	一方共通 12 につなぐためには 17 日に、一色少なくともそれまでのヒアリングを踏まえた、
0:26:25	原燃としての対応というのは出されると。
0:26:28	いう必要があろうかと思しますので、
0:26:33	もし決まらなかったときは 12 日、17 日にも、14 日のヒアリングを踏まえた反映版というのを提出をすると。
0:26:43	いうことでいいですかね。
0:26:46	日本原燃の堀口です。はい。
0:26:48	それでいいです。
0:26:50	以上です。
0:26:54	タカハシ追加、
0:26:56	すいません、規制庁ともう 1 点なんですけど、一番右が 4 月の会合の欄追加していただいて式をつけて、重大事故のところは今、全部
0:27:09	ダーッと星がついてるんですが、このスケジュール見ると、一部は結構 4 月末がぎりぎりになってるところがあるところまでそこまで具体的に詰まってないので取り、言葉悪いけどとりあえず、
0:27:21	一式という意味で書いてるという認識です。それとある程度何か考えがあってるのかというのをお聞かせください。
0:27:38	はい。日本原燃の堀口です。
0:27:43	全体はこんな感じかなということで 1 ちょっと大きく囲って欲し置かせていただきましたちょっと状況によってこの括弧が一部狭まる場所も出てくるかと思いますが、今は思いとしては、
0:27:55	大きく報酬をつけたところでした。以上です。
0:28:00	はい規制庁タカハシです。それでは少しヒアリングとか、確認進めていく中で、固まってきたところでまた改めてちょっと見すいませんコサクです。
0:28:11	記載の状態 D 開放何をやるかっていうのを言うこと自体がナンセンスのような気がしてはいますね。
0:28:18	先ほど集合体から外すと言ってた、
0:28:24	関係性っていう話は、開港マターじゃないんですよそもそもが、
0:28:30	なので、それは違いますよねっていうようなことが、
0:28:35	こういう書き方をするとちゃうっていうだけだと思うんです。
0:28:39	4 月に会合にやるというのは 1 ポツと 2-1 という範疇であることは、

0:28:45	まず間違いないと思いますので、その認識が合っていればいいんじゃないかなと思います。
0:28:55	辨野堀池氏。はい。大変失礼しました。澤さんのおっしゃる通りです。はい。以上です。
0:29:03	それでは規制庁からご質問ある方はいらっしゃいますでしょうか。
0:29:09	いろいろ内容の方で林檎続きをお願いいたします。
0:29:17	はい。日本原燃の清です。あとは一番下の第2回設工認申請書の不備についてなんですけど、こちらの方は昨日、資料の方を提出してございますので、
0:29:28	明日、ヒアリングでご説明させていただきたいなというふうに考えております。
0:29:35	はい。
0:29:36	その他は特にないので、スケジュールに関する説明としては以上になります。
0:29:41	ありがとうございました。それでは不備の件で質問のある方はいらっしゃいましたらよろしくお願ひします。
0:29:49	規制庁コサクですけど。
0:29:52	何の資料が提出されたとかさっぱりわからないんですけど、
0:29:57	何ですかパワーポって出てきてるのって。
0:30:01	会合でこの資料で説明するつもりってことですか。
0:30:08	日本原燃の佐藤です。はい。一応、会合をイメージして、資料の作成させていただきました。
0:30:16	規制庁コサクですけど、
0:30:19	2ページ目にあるスケジュールってのがいきなりどんと入ってるのってどういうセンスなんですか。
0:30:26	日本原燃佐藤ですみません2枚目はすいませんあの会合でご説明するつもりはございませんでした明日のヒアリングで、ちょっと状況をご説明しようかなというふうに思っておりました。すいません。
0:30:38	古作です。取り急ぎ、まだ途中経過だということを示すのに無理くり入れたってことで理解をしましたが、
0:30:49	そのつぎからの資料の内容を見ても、
0:30:54	もともと耐震については説明できるということではあったにも関わらず、

0:31:00	数字となっていたりということが多くて、
0:31:06	状況が何だかわかんないんですけど、
0:31:11	或いは
0:31:14	対策案としても最終値っていうのばかり
0:31:19	最終時は原燃のお得意パターンでもさんざんやっていうことやってるはずで、同じことやったって効果ないよってことなんですけど。
0:31:30	これは、
0:31:32	そういうことでやってるんですかね、2 ページ目のスケジュールを見るとまだ再発防止は検討中みたいにもなっているんですけど、どういう状況でしょうか。
0:31:49	日本原燃鈴木です。すいませんえっとですね、最終次のところはその前にですね。いえ、今回個別の問題点が上がったところについて原因を分析して、
0:32:01	それに対する防止対策の方を、ここに挙げまして、それらについてルール化するっていうのを、対応組織考えてます。それにですね今回の大きな、
0:32:12	ブロック的な要因として挙げたものとして、資料の3枚目にあるところの3、三つ目の矢じりのところで、
0:32:20	必要なプロセスが形骸化しており、実質的なチェックができていなかったというところが、共通的な課題として上がってきてますので、そちらについて、今再発防止対策をちょっと進めているというところで、
0:32:34	そちらについては3 ページ目の表のところに、今案としては申請書の確認に、
0:32:41	選任する機会を設けるというところを、一番の最初対策をちょっと挙げ上げようと今考えてるところです。
0:32:50	ただ耐震計算書の方についてはですね一応4枚目の資料のところで、一応こちらの方は、今ある程度要因、問題点と原因、
0:33:00	対策の方をある程度、仕上げてきたというところでございます。
0:33:05	説明は以上です。
0:33:07	古作です。今言われた3 ページの話と4 ページが繋がっていないっていうのがそもそもよくわからなくて、
0:33:21	プロセスが形骸化してるのは私は以前から十分存じ上げているんですけど、

0:33:28	それが期間を設けるだけで是正できるとも思えないと。
0:33:32	いうところがあって、それをどう対策講じるのかなあというのが、今回9ポイントだったと思っているんです。
0:33:42	丸目です。されてしまうと、よくわからないのこんな資料しかつけれないんだったら、CRの
0:33:52	作っている資料そのものを提示いただいた方が話が早いかなと思うんですけど。
0:33:58	そのあたりはいかがですかね。
0:34:11	日本原燃、都築です。CRの方の資料の方についても、進めてますので、ちょっと資料についてはちょっと検討させていただきます。
0:34:21	はいコサクです。わざわざ我々の説明用として資料作る時間の方がもったいないので、既存のもので、
0:34:30	マスキング適宜してもらって構いませんから、提示をして明日のヒアリングということにさせていただければと思います。よろしくお願ひします。
0:34:43	日本原燃鈴木です。了解しました。
0:34:47	それでは形状側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:34:53	いないようですのでそれでは最後に原燃から、今後のスケジュールリングスケジュールと振り返りをお願いします。
0:35:06	はい。日本原燃の藤です振り返りの方ですけど、共通中に関係ですね、溢水火災、薬品とかですなそういったところも少し、
0:35:16	見えるように資料の修正はしていきたいと思います。あと
0:35:20	注記の1、悪いのでそこら辺の見やすさとかね、そういう修正も行っていきたいと思います。
0:35:28	重大事故関係は
0:35:33	湯
0:35:35	4名のホリグチです。
0:35:38	上から4行目の、主時期の修正とあと右側ちょっと真ん中右側のところにちょっと、24日に置いてある括弧がちょっと大きかった、の修正後一番左側に大きく全部を囲って、
0:35:49	保守を示してる部分に関して見直しをいたします。是正以上です。
0:35:55	あとはですね設工認申請書の不備についてはですね、
0:36:01	パワーポイントだけだとわかりにくいのでCRA。

0:36:04	使いながら説明できるように明日のヒアリングに向けて準備して対応したいと。
0:36:09	いうふうに考えております。
0:36:11	振り返り以上になります。
0:36:13	ありがとうございます。
0:36:17	本日予定していた以上になります。ごめんなさい、古作です。
0:36:22	MO X、
0:36:24	どうするのかっていうのを昨日少し触れましたけど、
0:36:28	最初李能状況が整理できないということではありましたが、
0:36:36	3月の会合に向けてっていう話はしなきゃいけないので、最低限そのスケジュールリングを聞きたいんですけど、どうなってますでしょうか。
0:36:46	はい。日本原燃谷口です。えっとですね、明日か週明けぐらいにはですね、こんな
0:36:53	内容で、今後説明していくことを考えてますというようなお話ができればいいなと思って今ちょっとそのネタを整理しているところでございます。
0:37:03	古作です。今言われたのは、明日のう。
0:37:08	朝ミーティングで話をする。
0:37:12	ということですかね。
0:37:16	日本原燃谷口ですすみません。明日中ぐらいに、今
0:37:22	今回申請をした設備たちがこんな設備で、こんな順番で説明しようと思ってますっていうのを、うちの中で固めて治療を出して、
0:37:32	雷鳥なしお話できればいいかなっていうので今ちょっと作ってる所でした。
0:37:37	古作です。そうすると明日資料提示週明け月曜日の朝ミーティングスケジュールリングについて、意見交換をすると。
0:37:49	いうことでいいですか。
0:37:52	はい今、そんなイメージで進めさせていただいてます。
0:37:57	はい。補足ですわかりました。
0:38:05	まあ、今、ちょっと本日の実施ではこれで終わりだと思いますが、規制庁から連絡事項ほかにあったりしますか。
0:38:13	ないようですので、今日本原燃から連絡事項ありますでしょうか。
0:38:21	はい。ありません。横井。

0:38:23	それではこれで本当ヒアリングを終了し、したいと思います。お疲れ様でした。それでは退室お願いいたします言語。
0:38:32	浜北を買いますか。
0:38:56	東京支社の方は退室をお願いいたします。
0:39:01	右側の方皆さん対策に班内ミーティングをしたいと思います。